# めざせ!! 地域のヒーロー 消防団

問合せ
防災課地域防災係

## 第１分団　分団長

## 浅岡清至さん

### 第１分団を紹介します

こんにちは、第１分団です。私たちは新川、天王、道場山地区を主に管轄しており、消防会館は芸術文化ホールの近くに位置します。今年度は、火災や台風が多く、団員たちは仕事や休日を問わず、夜中まで消火活動や警戒活動にあたってくれました。

普段は、そういった災害に迅速、安全に対応できるよう、訓練を重ねています。自分たちのまちは自分たちで守るため、仕事で疲れているにもかかわらず、災害時の活動や訓練に励んでくれている姿を見ると、分団長としてうれしいかぎりです。

「最近の若い者は」と思われている人は、元気な消防団員たちを是非見てください。「やるときはやる、楽しむときはおおいに楽しむ」これが第１分団のモットーです。若いときだからこそできる貴重な体験を団員たちにはたくさん経験してもらい、明るく、安心できる世の中にしていきたいと思います。

若さゆえに、ご迷惑、ご心配をおかけすることもありますが、温かく見守ってください。

# 医療費節約にご協力ください

問合せ　国保年金課国保係

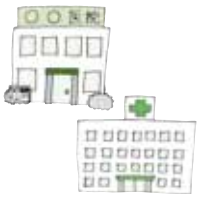
市国保では医療費が年々増加しています。今のまま増え続けると、医療費の財源である保険税の負担が大きくなります。日ごろから健康に注意し、次のことを守って医療費の節約に心がけましょう。

### ①かかりつけ医をもちましょう

自分や家族の健康状態を把握してくれているかかりつけ医がいると安心です。気になる症状があれば、まずはかかりつけ医に相談しましょう。必要に応じてほかの医療機関や専門医を紹介してくれます。

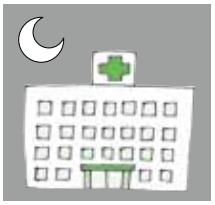
### ②病院のかけ持ちはやめましょう

同じ症状で複数の医療機関にかかると、同じような検査や処置が行われ、医療費が増加するばかりでなく、検査や薬の重複などで体に悪影響を与えてしまいます。



### ③時間外受診は控えましょう

休日や夜間に開いている救急医療機関は緊急性の高い患者のためのもので、医療費も高く設定されています。緊急時以外は平日の時間内に受診することを心がけましょう。



### ④薬の適切な用量・用法を守りましょう

薬は飲み合わせによって、副作用が生じる恐れがあります。服用中の薬を医師や薬剤師に伝え、不要な薬をもらわないようにしましょう。

### ⑤定期的に健康診断を受けましょう

健康診断を受けることで、病気を重症化するまえに早期発見し、医療費も安く抑えられます。

### ⑥ジェネリック医薬品を利用しましょう

特許期間を過ぎた新薬と同じ効能・効果を持つジェネリック医薬品なら、費用が安くなることがあります。医師または薬剤師に相談してみましょう。